



# まど



- ☆よく考え進んで学ぶ子
- ☆心豊かで思いやりのある子
- ☆健康でたくましい子

令和8年6月29日 発行

## ■□■ いじめのない、楽しく安全な学校にするために ■□■

校長 岩崎 愛彦

令和6年8月にはガイドラインが改訂され、子どもたちを守るための組織的対応の必要性がこれまで以上に強化されました。そこで、「いじめ防止対策推進法」に基づき、本校でも「いじめ防止対策基本方針」を作成し、今回生徒指導部を中心に「概要版」を、そして児童への特別な指導資料も新たに作成し、学校にかかわる多くの皆さんで共有できるようにしました。

いじめの判断は非常に難しいものですが、本校では子どもが「嫌な思いをした」という事実があれば、深刻化する前の「要注意」な状態として継続的に見守ります。まずは「子どもの声を受け止めること」を最優先に対応をスタートさせます。また、直接的な加害行為だけでなく、同調やあおり、さらには「傍観者」も加害側に含まれることを子どもたちに指導しました。いじめを集団全体の問題として、周囲の関わり方を変えていくことが解決には不可欠だからです。

一方で、日常的な人間関係のトラブルは、子どもの成長にとって欠かせない大切な「学びの機会」でもあります。問題を納得できる形で解決し、関係を再構築する「人間関係形成力」や、折り合いをつける「合意形成の力」を養うことも学校教育（特別活動）の重要なねらいです。そうして子どもたちが身に付けた「自らの力で問題を解決できる力」は、「自立」と「社会性」を育む上でとても大切なことだと言えます。

昨今、SNSを中心に自分と異なる考えを持つ相手を安易に攻撃する風潮があり、冬季オリンピックでも、選手への誹謗中傷などが社会問題となりました。自分の考えとのズレを感じたとしても、それが相手を攻撃してよい理由にはなりません。完璧な人間などいませんので、パズルのように互いの不足を補い合って社会が成り立っていることを、子どもたちにしっかりと理解させてやらなければならないと考えています。

いじめを許さない姿勢を堅持しつつ、日々の葛藤をより良い関係づくりのための「学び」へと繋げられるよう、私たち大人も真剣に子どもたちと向き合い、支えていかななくてはなりません。心優しい東野小の子どもたちの健やかな成長のため、今後ともご家庭のご理解とご協力をお願いいたします。

**【いじめの定義】**

児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

＜いじめ防止対策推進法 第2条から＞

日	曜	7月行事予定	給食	心の曜日
1	水	宿泊学習②(5年) 給食試食会(2年)	△	○
2	木	5年回復休業 ごみ減量体験講座(4年)	△	
3	金	ふれあいコンサート(野幌中吹奏楽)	○	○
4	土			
5	日			
6	月	全校朝会 クラブ	○	
7	火	自然ふれあい交流館見学①(3-1) 図書貸出終了	○	
8	水	参観日(6年・つくし)	○	○
9	木	自然ふれあい交流館見学②(3-2) 参観日(2・4年) 学年レク(2年)	○	
10	金	図書返却終了 参観日(1・3年) 学年レク(1年)	○	○
11	土			
12	日			
13	月	清掃強化週間(～24日) 児童委員会 選挙管理委員会(昼)	○	
14	火	図書室閉館 ひびきっず(2・4年)	○	○
15	水	会議日 ひびきっず(3・5年)	○	○
16	木	ひびきっず(1・6年) 夏休み図書貸出(5・6年)	○	
17	金	夏休み図書貸出(1・2年)	○	○
18	土			
19	日			
20	月	海の日		
21	火	夏休み図書貸出(3年・つ)	○	○
22	水	夏休み図書貸出(4年) ふくろうの日 スクールカウンセラー来校	○	○
23	木		○	
24	金	引き渡し下校訓練 5時間授業	○	○
25	土			
26	日			
27	月	夏休み学習会		
28	火			
29	水			
30	木			
31	金			

## 学校の様子

### 東野幌小学校大運動会

5月30日(土)運動会が行われました。応援合戦の途中で雨が降り、一時教室に避難するなどの対応を取りましたが、徐々に天気が回復して、予定していた競技をすべて実施することができました。

今年の運動会は白組の勝ちでしたが、紅組・白組どちらも練習の成果を思う存分に発揮できたとても良い運動会になりました。

閉会式後にはPTA役員の呼びかけからボランティアを募り、保護者用のトイレを清掃していただきました。限られた時間の中で、きれいな状態になりました。ありがとうございました。



### 酪農学園大学食育体験(4年)

4年生の総合的な学習の時間に「江別野菜博士」という学習テーマがあります。この学習では、身近な野菜について、調べたいことを自ら見つけ、栽培実習を通して課題解決に取り組みます。

酪農学園大学食育体験という食育事業の一環としての取組でもあります。6月17日(水)に酪農学園大学のみなさんに協力いただき、

学校の教材園に堆肥を入れ、サツマイモ、イチゴ、トマトなどの苗を植えました。収穫まで畑の手入れをしっかりと行い、学習を深めていきます。



### 第1回学校運営委員会について

6月11日(木)に第1回東野幌小学校運営委員会を開催し、今年度の学校運営等について熟議いたしました。

学校運営委員会の様子については東野幌小ホームページに掲載しています。



### 東野幌小学校における「いじめ問題」への対応について

5月末に実施した「いじめ把握のためのアンケート調査」では、「嫌な思いをした」と回答した子どもたちに寄り添い、丁寧に聞き取りを進めました。45件の認知をし、対応しています。今後も未然防止と早期発見、「いじめ見逃しゼロ」のための教育活動を進め、子どもたちの悩みや困り感に寄り添った教育相談をしっかりと行っていきます。相談にあたるスタッフへの要望にも対応していきますので、遠慮なく学校に連絡ください。

巻頭言にある通り、作成した「いじめ防止基本方針」を概要版、児童向け資料とあわせて本校ホームページで公開しております。ぜひ、ご確認いただき、大きな問題に発展しないよう一緒に子どもたちを見守っていきましょう。